

ISS・きぼうウィークリーニュース

International Space Station (ISS) / Japanese Experiment Module "Kibo"

WEEKLY NEWS: Vol. 341



「きぼう」日本実験棟 船内実験室に取り付けられた寝袋の寝心地を試す若田宇宙飛行士（提供：NASA）

今週のきぼう



船内実験室運用開始から **348** 日経過

若田宇宙飛行士による「おもしろ宇宙実験」の2回目、FACET 実験を実施

5月15日、「きぼう」日本実験棟 船内実験室で、若田宇宙飛行士による「おもしろ宇宙実験」の2回目が行われました。

「おもしろ宇宙実験」は一般の皆様からアイデアを募集し、総計1,597件の応募の中から、8カテゴリー 16項目の実験候補テーマが選定され、4月27日には1回目として7アイデアを実施しました。

2回目となる今回の実験では、「衣類をたたむ」、「魔法のじゅうたん」、「水鉄砲」、「目薬」の4アイデアを実施し、若田宇宙飛行士は、実験の紹介や感想などを交えながら、約40分間にわたりそれぞれの実験を行いました。

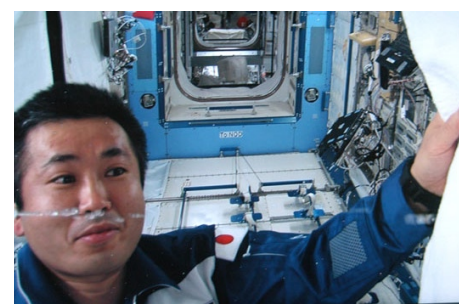


「魔法のじゅうたん」を行う若田宇宙飛行士

「魔法のじゅうたん」で、若田宇宙飛行士は、じゅうたんに見たてた装置のカバーを足の裏にテープで止め、見事にじゅうたんに乗って「きぼう」の中を飛んでみせました。「衣類をたたむ」では、たたんだだけではすぐに元のように広がってしまう衣類の様子を示し、「宇宙では厚手の衣類はマジックテープで留めて収納します」と説明しました。「水鉄砲」では、飲料水を入れた注射器を水鉄砲に見たてて勢いよく水を飛ばしてみせ、「無重力でも水はまっすぐ飛ぶことがお分かり頂けたと思います」と語りました。最後に「目薬」では、容器を目に近づけて、宇宙でも上手に目薬をさしてみせました。

そのほか、先端材料の結晶成長実験「ファセット的セル状結晶成長機構の研究 (FACET)」では、5月12日に流体実験ラックの溶液結晶化観察装置 (SCOF) に取り付けられた実験用セルの向きの入替えが行われ、5月14日に実験再開に向けた準備が行われました。実験は5月18日から再び開始され、順調にデータの取得が行

われています。



「衣類をたたむ」(上)、「水鉄砲」(下)を行う若田宇宙飛行士

Website info

おもしろ宇宙実験

http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/wakata/omoshiro/index.html

若田宇宙飛行士 ウィークリーレポート

http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/wakata/weekly/

ファセット的セル状結晶成長機構の研究 (FACET)

<http://kibo.jaxa.jp/experiment/theme/first/facet/>



33P が ISS ヘドッキング、クルーは積荷の取出しなどを実施

第19次長期滞在クルーのISS滞在は、ゲナディ・パダルカ、マイケル・バラット両宇宙飛行士は52日、若田光一宇宙飛行士は62日が経過しました。

クルーはプログレス補給船(33P)のドッキングや積荷の取出しなどに忙しい日々を過ごしました。

33Pは、5月13日午前4時24分にISSヘドッキングしました。また、プログレス

補給船(32P)は、軌道上でプラズマ環境の計測実験を行った後、5月18日午後11時28分に軌道離脱を行って大気圏に再突入し、太平洋上に安全に投棄されました。

Website info

国際宇宙ステーションへの補給フライト 33P

<http://iss.jaxa.jp/iss/supply/33p/>

国際宇宙ステーションへの補給フライト 32P

<http://iss.jaxa.jp/iss/supply/32p/>



ISSへ近づく 33P (提供: NASA)

トピックス

ハッブル宇宙望遠鏡の修理を行う STS-125 ミッションは順調に進行中

5月12日午前3時01分にNASAケネディ宇宙センター(KSC)から打ち上げられたスペースシャトル・アトランティス号(STS-125)は、飛行3日目の5月14日、ハッブル宇宙望遠鏡へのランデブ運用を行い、ハッブル宇宙望遠鏡をスペースシャトルのロボットアーム(SRMS)で把持して、アトランティス号に結合しました。

STS-125クルーは、ハッブル宇宙望遠鏡の点検や船外活動の準備などを行った後、飛行4日目の5月15日から飛行8日目の5月19日にかけて5回の船外活動を行い、ハッブル宇宙望遠鏡の修理を完了しました。

5回の船外活動では、ハッブル宇宙望遠鏡の宇宙観測に使用される広視野カメラ(WFC)の交換や、姿勢制御に用いられる

ジャイロスコープの角速度センサユニット(RSU)の交換などが行われました。

STS-125クルーは、飛行9日目の5月20日にハッブル宇宙望遠鏡を周回軌道へ放出し、その後、帰還へ向けた準備作業などを行って、飛行12日目の5月23日に地上へ帰還する予定です。

また、アトランティス号の救援機としてKSCの39B射点に待機しているスペースシャトル・エンデバー号は、アトランティス号の帰還が承認されると待機を解除され、STS-127(2J/A)ミッションに向けて39A射点へ移動する予定です。

Website info

STS-125 ミッション (NASA)

http://www.nasa.gov/mission_pages/shuttle/shuttlemissions/hst_sm4/index.html



第1回船外活動(飛行4日目)を行うジョン・グランズフェルド、アンドリュー・フォイステル両宇宙飛行士(提供: NASA)

more information

- ▶ 「きぼう」日本実験棟 有償利用事業者の募集開始について(5月20日まで) http://kibo.jaxa.jp/business/business/jigyosha_bosyu.html
- ▶ 5月25日(月)開催 第3期宇宙連詩完成披露シンポジウム参加者募集(事前申込みが必要となります) <http://iss.jaxa.jp/utiliz/renshi/symposium09.html>
- ▶ 2009年国際公募 ライフサイエンスおよび宇宙医学分野の国際宇宙ステーション利用実験テーマの募集(仮申込み受付6月12日まで) <http://kibo.jaxa.jp/experiment/theme/application/lifeintao2009.html>
- ▶ 「きぼう」船内実験室 第2期利用後半期間に向けた候補テーマの募集(仮申込み受付6月15日まで) <http://kibo.jaxa.jp/experiment/theme/application/pm0202application.html>

ISS・きぼうウィークリーニュース 第341号

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> Eメール kibo-pao@jaxa.jp

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/>

※特に断りのない限り日付は日本時間です。

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。